



2018年 10月 15日

各 位

会 社 名：株式会社ゼンショーホールディングス

代表者名：代表取締役会長兼社長兼CEO 小川 賢太郎

(コード番号 7550 東証第1部)

問合せ先：執行役員 グループ経理本部長 丹羽 清彦

(TEL：03-6833-1600)

当社連結子会社における業績予想の修正に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社ココスジャパン（コード番号 9943 JASDAQ）及び株式会社ジョリーパスタ（コード番号 9899 東証第2部）は、2018年5月9日に公表いたしました2019年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想を添付資料の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件が今期の当社連結業績に与える影響は軽微です。

以 上



2018年10月15日

各位

会社名：株式会社 ココスジャパン

代表者名：代表取締役 池田 安希子

(コード番号 9943 JASDAQ)

問合せ先：経営企画室ゼネラルマネジャー 菊池 洋明

(TEL：03-6833-8000)

業績予想の修正に関するお知らせ

2018年5月9日に公表いたしました2019年3月期第2四半期累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)、及び通期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想の修正につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期累計期間業績予想の修正

(1) 第2四半期累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	30,180	1,123	1,159	665	39.18円
今回修正予想(B)	28,834	599	650	285	16.84円
増減額(B-A)	△1,346	△524	△508	△379	—
増減率	△4.5%	△46.7%	△43.9%	△57.0%	—
(ご参考) 前年同期実績 (2018年3月期第2四半期)	29,559	785	827	427	25.18円

(2) 修正の理由

売上高につきましては、7月の西日本を中心とした豪雨、9月の台風による天候不順等が影響し、既存店売上高前年比が計画101.6%に対し実績98.1%と計画値を3.5ポイント下回ったことが主要因で、前回予想を下回る見込みです。

利益面につきましても、既存店売上高の計画未達影響に加え、アルバイトの時給単価上昇等による人件費の計画差が売上高比率で0.5ポイント上回ったことなどが要因で前回予想を下回る見込みです。

2. 2019年3月期通期業績予想の修正

(1) 通期 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	60,226	1,932	2,004	1,168	68.86円
今回修正予想(B)	57,552	1,179	1,260	685	40.40円
増減額(B-A)	△2,674	△752	△744	△483	—
増減率	△4.4%	△38.9%	△37.1%	△41.3%	—
(ご参考) 前年同期実績 (2018年3月期)	58,274	1,458	1,543	854	50.35円

(2) 修正の理由

売上高につきましては、上半期の売上高計画未達に加え、下半期におきましても既存店売上高前年比が計画 103.1%に対し、99.9%と計画値を 3.2 ポイント下回る見込みなどから、前回予想を下回る見込みです。

利益面につきましては、コスト面におきまして、下半期のメニュー構成の見直しや食材ロスのコントロール強化等による飲食原価率の 0.7 ポイントの改善、店舗作業効率化の推進等による生産性の向上での人件費率の 0.3 ポイントの改善などを見込んでいるものの、上半期の利益高計画未達に加え、下半期の既存店売上高の計画未達が影響し、前回予想を下回る見込みです。

なお、上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて算出しており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上



2018年10月15日

各位

会社名：株式会社 ジョリーパスタ
代表者名：代表取締役社長 堤 秀一
(コード番号 9899 東証第2部)
問合せ先：人事総務部長 岩城 善之
(TEL：03-6833-8833)

業績予想の修正に関するお知らせ

2018年5月9日に公表いたしました2019年3月期第2四半期累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)、及び通期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想の修正につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期累計期間業績予想の修正

(1) 第2四半期累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	10,480	634	650	389	24.29円
今回修正予想(B)	10,503	945	966	588	36.67円
増減額(B-A)	+22	+310	+316	+198	—
増減率	+0.2%	+49.0%	+48.7%	+51.0%	—
(ご参考) 前年同期実績 (2018年3月期第2四半期)	9,312	490	508	274	17.13円

(2) 修正の理由

売上高につきましては、ほぼ前回発表予想通りとなりましたが、営業利益、経常利益、四半期純利益におきましては、原価、営業費を中心とした販売費及び一般管理費の見直しを行った結果、前回予想を大幅に上回る見込みです。

2. 2019年3月期通期業績予想の修正

(1) 通期 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	20,930	1,081	1,114	623	38.91円
今回修正予想(B)	21,129	1,470	1,509	897	55.94円
増減額(B-A)	+199	+388	+394	+273	—
増減率	+1.0%	+35.9%	+35.4%	+43.8%	—
(ご参考) 前年同期実績 (2018年3月期)	18,377	960	1,001	524	32.69円

(2) 修正の理由

第2四半期累計期間の業績予想の修正を踏まえ、2019年3月期通期の業績予想の修正を行いました。

なお、上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて算出しており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上